

【概要】

・先日、ハンドブックに記載する住所等の情報変更について確認の連絡を行った際、とある特別会員の方より苦情がありました。

数年前に役職等の変更を連絡したのにも関わらず、更新がされていない、というものです。

なお、実際にハンドブックに記載されている内容自体は、数年前の連絡を受けて反映がされていました。

どうしてこのような事態が発生したのか？ 会員名簿のデータが一元管理されておらず、当時のハンドブック作成担当者は最新のデータを持っていたが、発送担当の印刷会社が過去のデータを参照していたからです。

・再発防止のため、今後は会員名簿を事務局で一元管理いたします。

周年事業等で特別会員宛てに連絡をする場合、必ず「事務局に」会員名簿の最新データを要求してください。

そして、使用したあとはそのデータを必ず「破棄」してください。

・自分たちの委員会事業で特別会員に連絡したいから、他の委員会から以前使用したデータをもらう…ということはやめてください。

そのデータは最新でない可能性があります！

・このデータは古い、この人はつい最近勤め先が変わった…といった情報をお持ちの方は、それが確実な情報であるなら「必ず」事務局にご一報ください。

最新のデータは全体で共有する必要があります。

・特別会員の〇〇さんに連絡したいがデータに住所等が載っていない。昔のハンドブックを確認して…ということはやめてください。

最新のデータに住所等が載っていないということは、

現在宛先不明となっているか、JCからの連絡を拒否されている場合です。